

## 次号予告

### 特集 データサイエンティスト

アドテクノロジーとデータサイエンティスト —リアルタイムビディングを支える現場より—  
.....高田勝裕・小松亮介 (Kauli(株))  
グローバル企業が求めるデータサイエンティスト.....小林哲郎 ((株)Pivotal ジャパン)  
Yahoo! JAPANにおけるデータ活用の実際.....角田直行 (ヤフー(株))  
データサイエンティストとM2M (ビジネス・技術・育成)  
.....尾崎 隆・中村伊知郎 (三菱電機インフォメーションシステムズ(株))  
自律分散協調型のデータサイエンティスト育成の方向性  
—日米比較から見えてきた構造上の課題を克服する必要性—  
..... 工藤卓哉・保科学世・林 素明 (アクセンチュア(株)), 今井瑛里子 (New York University)  
ビッグデータ活用を支えるデータサイエンティストの育成 —日立インフォメーションアカデミーの  
取り組みのご紹介—..... 大黒健一・田中貴博 ((株)日立インフォメーションアカデミー)

### メンバーリストに登録しよう

本学会のメンバーリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。OR学会の活動に特に関心のある方ならば、誰でも登録できます。登録方法については、<http://www.orjs.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

### 編集後記

●あるテレビ番組では「折れない心の育て方」として、レジリエンスを紹介していました。そこでは、個々人の客観的な考える力が重要としつつも、周囲との関係性も重要と語られています。心が折れそうなどきほど、愚痴を言い合ったり、お願いをし合ったりすることも大事だと。  
●東日本大震災によるさまざまな被害からの復旧過程を見ていたときには、レジリエンスという概念が、個人を超えた企業や社会システムなどのさまざまなレベルで、非常に重要だと認識させられました。原子力発電所以外にも、公共交通手段や、そして人の住む

「街」そのものも、それらをどうやって回復させればよいかという課題は今なお続いています。  
●今回の特集記事を拝読し、レジリエンスが都市計画分野でいうところの防災・減災をさらに一歩進めた概念だということを知りました。また、個人のレベルと同様、システムとして周辺との連携の重要性も学べました。外部性の内部化は、さまざまな研究分野における共通テーマと思いますが、自然災害の多い日本において、このレジリエンスを軸に内部化を進めていくことが求められていると感じました。

(小林隆史)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 池上敦子 (成蹊大学)  
委員 池辺淑子 (東京理科大学), 石井儀光 ((独)建築研究所), 鶴飼孝盛 (中央大学), 小林隆史 (東京工業大学), 坂本英夫 ((株)東芝), 佐久間 大 (防衛大学), 笹谷俊徳 (東京ガス(株)), 猿渡康文 (筑波大学), 高野祐一 (専修大学), 武内陽子 (公益財団法人 鉄道総合技術研究所), 中原孝信 (専修大学), 生田目 崇 (中央大学), 原田耕平 (NTTデータ数理システム), 松井知己 (東京工業大学), 宮代隆平 (東京農工大学), 矢野夏子 ((株)構造計画研究所), 吉住貫幸 (日本アイ・ビー・エム(株))

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成26年8月号 第59巻 第8号 通巻644号

代表者 大宮 英明

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 池上 敦子

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

- ・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。
- ・本誌への広告のお申込みは、明報社 (Tel 03-3546-1337) へ。